



留学生と語り合う No. 64

RKK ニュース (2016年夏号)

NPO 法人 留学生と語り合う会 (RKK) Relationship and Kindness are the Kings of Peace

第7回 RKK 通常総会開催

5月5日(木)、かながわ県民センターにおいて、通常総会が開催されました。創立18年目を迎え、新たなステップに向けて、留学生の新しいニーズに対応し、活動の質的レベルアップを図り、留学生と会員双方が喜びあえるボランティア活動を推進していくことが承認されました。

1) 会員・留学生のリクルートとマッチング

- ・日本語支援を希望する留学生数の増加に合わせ、支援可能な日本人会員の増強を図ります。
- ・登録留学生の構成の多様化(出身国、在籍大学)を推進します。
- ・マッチングの、より一層円滑な運営を進めます。

2) 留学生ニーズへの対応

- ・「就活情報支援委員会」は、留学生のニーズを把握し、具体的な支援活動を推進します。
- ・環境の変化に対応し、「日本語指導グループ」は「日本語支援グループ」と名称を変更します。

3) 文化交流活動の推進

- ・昨年に続き、日本語スピーチ大会およびRKK文化祭を同日、同一会場で開催し、「RKK フェスティバル」として盛り上げを図ります。
- ・音楽鑑賞、絵画鑑賞など、会員の趣味を生かした留学生との文化交流の輪を広げます。

The 7th Annual General Meeting Report

The Annual General Meeting was held at Kanagawa Kenmin Center on Thursday, May 5. Towards a new step in its 18th year since RKK's establishment, we agreed to meet new needs of international students, raise the qualitative level of our activities, and promote volunteer activities that both students and members can share the happiness.

1) Recruiting and matching for members and international students:

- ・ We aim to increase the number of Japanese members for supporting the increasing students who desire Japanese support.
- ・ The diversification of the nationalities and universities of students will be promoted.
- ・ We intend to achieve smoother matching.

2) Meeting needs of students:

- ・ The committee for supporting job-hunting information grasps needs of students and conducts concrete support activities.
- ・ In accordance with the change of environment, the Japanese Language Instruction Group will be renamed the Japanese Language Support Group.

3) Promoting cultural exchange activities:

- ・ Following last year, the Japanese speech contest and RKK cultural festival will be held at the same place on the same day as the RKK Festival to make more excited.
- ・ The members expand the circle of cultural exchange with students through their hobbies such as listening to music and watching paintings. (Translated by Azusa Sugita)



【ホームページ】

<http://rkk.world.coocan.jp/> に変わりました。



お知らせ

Visit to Kawasaki Coastal Industrial Area

Date: Sept. 15, 2016 (Thur.)

Meeting: 9:00 a.m. at JR Kawasaki Station.

Place: Kawasaki Zero-emission Industrial Complex and Toa Oil Company.

For details, scan this code and find the above event. Please register for participation.

日本語の教え方講習会

開催場所: 県民サポートセンター

日程:

10/22(土), 29(土), 11/5(土), 12(土), 20(日)

詳細はホームページ、チラシを参照下さい

RKK 懇話会

theme にほんぶんか わたし
テーマは「日本文化と私」

5月5日のRKK通常総会終了後に、恒例の懇話会が開
催され、留学生5人を含め43人が参加しました。懇話の
きっかけとなるショートスピーチは、中国出身の段さ
ん、ベトナム出身のヴォーさん、そして日本人会員の岩科

さん、石村さん、岩瀬さんに、それぞれご自分のご体験、お考えをお話していただきました。その後は、6つの
テーブルに別れて、茶菓子・飲み物をいただきながらの談話で、約2時間の楽しいRKK懇話会でした。



地区からのたより

留学生会館スプリングパーティー

南地区 古谷 清子

5月13日、弘明寺の留学生会館からスプリング・パーティーへのご招待をいただき、RKKから3名が
出席しました。ノンアルコール飲み物で乾杯の後、日本語・英語・中国語・スペイン語・モンゴル語など
多言語が飛び交う中、30畳ほどの会場は、留学生やそのご家族などで立錫の余地もないほど混み合い、
参加者がそれぞれに交流を楽しみました。留学生の皆さんの日本での生活が有意義なものになるよう
一層の支援をしたいと、思いを新たにしたいと時でした



トピックス

横浜市立大学の留学生新入生歓迎会に参加して

横浜市立大学の新入留学生歓迎会（5月10日、同大
学生食堂）に初めて参加しました。このたびは、金沢
国際交流ラウンジボランティア会からご案内をいた
だき、RKKからは津田、羽川、岩瀬の各氏および小
生が参加しました。主催は当大学の留学生会で、参加
者は留学生（20人強）、日本人学生（約50人）、お
よびボランティア団体（金沢国際交流ラウンジボラン
ティア会とRKK）でした。横浜市大の在籍留学生数
はおよそ100人とのことです。この歓迎会では



欧州系 (Italy Germany France等) 学生が比較的に多く見られました。もちろん、中国、タイ、ウガンダ等の留学生もおり、彼らとも懇談できました。歓迎会には、副学長、担当の事務方も参加され、当大学の留学生について伺うことができました。私共参加者はそれぞれが留学生と懇談し、RKKが留学生のためにどのような支援をし、交流するか等を説明しました。また、留学生会代表者には、今後、イベント等RKKの案内をすることになりました。(深水 記)



横浜地区中国留学生新入生歓迎会

横浜地区中国留学生学生会主催の「中国留学生新入生歓迎会」が4月20日、神奈川韓国会館で開催されました。RKKとして留学生との交流を進める上で、特にこれからの交流の対象である新入生の状況や交流のきっかけを把握するために、留学生窓口の津田さんも参加されました。写真のように大勢の留学生が参加し、くじ引きなど楽しいイベント等で新入生を歓迎しました。RKK登録の先輩留学生も参加しており、彼らを通じて新入生との懇談ができました。来賓は中国留学生支援会、留学生学生の就職支援企業、それとRKKでした。当中国留学生学生会は、その後の報告によると、歓迎会時の募金を熊本地震に日本福建経済文化促進会横浜分会を通して寄付したとのことでした。(深水 記)



留学生と語り合う会(RKK)のホームページ URL が変わりました。

新 URL <http://rkk.world.coocan.jp/>

お気に入りなどに登録されている方は、変更をお願いします。
旧アドレスは、9月29日でサービスを終了しますのでご注意ください。



【広報委員会】



私の日本語指導

北地区 笹本文



RKKのメンバーに加えていただき、今年で4年目に入りました。以前、初心者向けの日本語教師養成講座を受講した経験があり、日本語指導にもエントリーしたのですが、実際にレッスンが始まってみると、そんな経験は殆ど役に立ちませんでした。現在担当させていただいている韓国からの留学生をはじめ、中国のお二人、スペインの留学生、みなさん既に日本語を学んでいる学生さんであり、必要なご五十音の発音から教えるスキルではなかったのです。助詞の使い方や細かいニュアンスなどを論理的に説明するのは本当に大変で、日本語の例文を多用したり、中国語や英語、表情やジェスチャーを駆使して、なんとか理解してもらおうと四苦八苦。私で

いいのかなと、落ち込んだこともありましたが、ただ、私たちの役割は単に日本語を指導することだけではないとも感じています。時々、日本人の考え方や文化や習慣などについて訊かれることがあります。全てに答えられる訳ではありませんが、色々なことに敏感になり、今の日本を伝えられる存在でありたいと思います。19歳の娘と話す感覚で、恋の話やお友達の話に花を咲かせたり、これからも、何でも気軽に話せるお姉さん(図々しい?)となって、楽しかった記憶の1ページに残るような授業を心がけていきたいと思っています。

賛助会員のみなさまへ：ご支援ありがとうございます。

周 亜萍 (敬称略)

新入正会員のみなさまへ：よろしくお祈りします！

相川美智子(鶴見区) 小林真一(鎌倉市)、
斎藤美恵子(旭区)、高林信子(川崎市)(敬称略)

会員募集中

RKKの活動に興味をお持ちの方はホームページをご覧ください。
入会申込書はホームページ「入会案内」からダウンロードできます。
詳しくはURL(<http://rkk.world.coocan.jp/>)

グ ル ー プ 活 動 だ よ り

小網代の森散策

陳 琳 横浜市立大学大学院(中国)

2016年6月19日、RKKが主催した「初夏の小網代の森散策」に参加させていただきました。小網代の森は三浦半島の先端にある、アカテガニなどの希少種を含む数多くの動植物が生息していると言われてい

ましたが、小網代の森は初めて、一体どのような場所なのか、カニの

ダンスはどんな感じなのか、わくわくしながら9時

頃RKKの先生方と合流して、先ず小網代の森のア

カテガニ広場に向かいました。森の中心にある散

策路を通って、森林から干潟へと続く自然の移り変わりを楽しみつつ、たくさんの生き

物に出会いました、癒しのひとときになりました。森に囲まれたところを抜けて、視界

が開けた場所に出た。海辺から谷へ入っていく途中、きれいな小道が、源流の

河口まで通っています。さっそく童心に戻って干潟でカニ探しを始めた。干潟周辺



ではたくさんのカニが生息していてカニのアパートのようでした。写真を撮ろうと思ったが、警戒心が強く少し近づいただけでアナの中に隠れてしまう。足音などか手を動かしただけでも素早く逃げます。でも、に入って2-3分間、また出てきます。

チゴガニは、みんな仲良く同じ方向を向いてバンザーエイ！バンザーエイ！叫んでるようにみえました。はじめにこの光景を見た瞬間、本当にびっくりしました。後で橋山先生に教えていただきました、これはこの時期だけ見られる雄が雌に対する求愛行動です。オスが背伸びをして両方のはさみをひたすら振り下ろすwavingが、メスに対するアピールですが、その仕草はダンスより、早くこっちにおいでのないかだと思います。また、初めて縦に歩くカニも発見し、カニ以外に普段見ないような生きものもたくさん、その多様性に本当に驚きました。ここの自然は、生物たちが暮らす大事な世界で、人類の貴重な財産であることが分かってきました。そうやって11時頃まで、干潟周辺でカニたちを観察した後、皆はえのきテラスに戻って休憩に入りました。大自然に囲まれて、木陰の下を吹き抜ける心地良い風の中で、皆は食べながら話し合い、楽しい時間を過ごしました。帰り道は階段を登って、さっきまで海にいたと思ったのに、小道をちよつと歩くと、もう一気に山の中。森の特有な空気を感じ、自然の姿がそのまま残った場所なんだ！と、改めて実感しました。このように森の様子を見ながら歩くと、時間が経つのもあっという間です。行く前に、予備知識ゼロの私ですが、RKKの先生方について、海をながめ、湿原を歩き、森へと入りながら、先生方と話し合い、色んな事を教えていただきました、狭い視野が一気に広くなりました。今回の小網代の森散策に参加出来て、自然の魅力に溢れる小網代の素晴らしさを体感できて、本当によかったと思います。

(原文のまま)



心配していた天気は朝から晴れ。その後薄曇りに変わり暑い初夏としては絶好の行楽日和となりました。小網代の森の散策で最も人気が高い「カニのダンス」を見るために干潮時間に合わせ、早起きをし、散策のコースも干潟に近い「シーボニア入口」からの逆コースから入りました。現地に着くと干潟は沖合まで潮が引き、カニの観察ポイントに到着し一歩足を踏み入れると可愛い「チゴガニ」達がさっそく「カニのダンス」で出迎えてくれました。カニの観察を終え、「えのきテラス」で各自持参の昼食を摂った後、草木が生い茂る森の中を通り「引橋」のバス停で解散しましたが、一部の方にとって帰りの上りのコースはちょっときつかったようで、お疲れ様でした。帰宅して、午後7時30分からの「NHKのダーウィンが来た！」では、くしくも東京湾（木更津）のチゴガニのダンスを放送してご覧になった方もあると思います。（社会・工場見学 G. 山口 記）



ひら つか たむ ぼた 平塚七夕まつり

催行日はあいにくの雨にもかかわらず60名近くの方に参加いただき楽しい七夕会を開くことができました。留学生にとって日本の楽しい思い出になればと願っています。ご都合のつかなかった方々には次回ぜひ参加していただければと存じます。



(文化・ファミリー交流 G. 徳屋 記)

浴衣と伝説にふれあい祭り



おびの帯も着つけしてくれました。本当にとてもきれいな花の形ができました。



7日が七夕なので、毎年違います。今年は8月9日です。日本では、短冊に願いごとを書き笹竹に飾ることが風習です。中国では、古い時は細やかなこころと器用な手先、良縁が得られるように織姫を祭ります。だから、「乞巧奠」、器用になることを願う意味という名称もあります。

その日ちょっと雨で、私たちは傘を差しながら、祭りを見ました。七夕飾りは本当に綺麗で、カラフルで、風になびいていました。浴衣の色と傘、飾りの色はよく似合っています。浴衣を着て友達と一緒に夏の祭りで楽しむことは一つの夢でした。それを叶えてくれたRKKの皆様に感謝いたします。(原文のまま)

こ けいけい よこはまこくりつだいがく ちゅうごく
 胡 啓慧 横浜国立大学(中国)
 7がつ9にちKKK みなま りゅうがくせい いっしょ ひらか たなばたまつり
 7月9日RKKの皆様や留学生たちと一緒に平塚の七夕祭り

を楽しみました。
 私は早めに会場について、すぐに浴衣に着替えました。浴衣の色は黒、青などの暗い色、或はピンク、黄色の明るい色の2種類に分けられています。模様は大きい花のほうが普通です。私は黒ベースの紫の花柄の浴衣を選びました。いつもピンク好きの私にとってちょっと珍しいです。そして、ちょうど着付けのお姉さんがその浴衣の持ち主で、専用

七夕祭りの由来を語り合う時、私は中国の七夕の話を紹介しました。日本では「織姫と彦星」の物語で、中国は同じく「織姫と牛郎」の物語があります。織姫は天帝の娘で、牛郎と結婚しました。しかし、天帝が二人を天の川を隔てて引き離して、一年一度、7月7日だけ会うことができます。それは、天の川にカササギが橋をかけてくれるおかげです。中国では、旧暦の7月



元留学生からのたより

RKKとの5年間

Yinmin PaPa 横浜国立大学 08(ミャンマー)

Myanmar から参りましたインミンパパと申します。今年2016年3月に横浜国立大学情報メディアセンター 博士課程を卒業して現在日本で就職し4月から社会人としてスタートしあつという間に3か月がたちました。今回はRKKに在籍した5年間の思い出をスナップ写真を交え振り返ってみたいと思います。

初めてのRKKとの出会い

2011年4月留学生として日本に参りました。当時私の日本語レベルはほぼゼロでした。コミュニケーションもあまり出来ず日本人の友達はなかなかできず寮と大学の往復中心の留学生と日本の中で小さな世界の中で過ごしました。でも、せっかく日本にいるのだから日本語は勉強したい。日本のこともっと知りた。日本人の優しさをもっと理解し触れ合いたい。そういう思いでRKKの仲間に参加しました。RKKのグループでは荒井先生には修士課程入学時の2011年から今年横浜国立大学の博士卒業までの5年間お世話になりました。先生は私の日本でのお父さんのような存在です。5年間毎週土曜日、雨の日も風の日も相変わらず日本語を教えてくれた先生に心から感謝しております。この5年間でRKKの仲間と先生のおかげで本当の日本を体感することが出来ました。私が体感、経験した日本を以下のRKKとの思い出の写真で説明したいと思います。

日本の文化



日本の文化を体感 RKKファミリーの家で人生初の巻き寿司を作って3月のお雑祭り、七夕のお祭り見学、おはじきや折り紙紙芝居なども楽しみました。先生のお家にお邪魔してお正月の美味しいお雑煮とおせち料理をいただきました。先生のご家族と一緒にすき焼きに挑戦、最高のすき焼きでした。たまには横浜駅近くにある色々なお店に行って日本の食事の食べてみたり、お寿司屋の湯呑みで魚の名前を覚えたりもしました。



日本語スピーチ大会

第8回RKK主催の日本語スピーチ大会出場への強制に参加しました。スピーチ後RKKファミリーの牛頭さんから花のブーケとお菓子が届きました。人の優しさを感じました。牛頭さんあの時は本当にありがとうございました。



卒業式とミャンマーの家族



家族から離れた留学生としての生活はいい経験でしたが辛い時もいっぱいありました。そんな私を見守りサポート戴いた先生ご夫妻との出会いは本当にラッキーでした。



毎週土曜日の授業で日本語、日本での生活、就活、人生のアドバイスなど様々な話を聞いていろいろ耳からも学びました。修士と博士の卒業式、秋の鎌倉大仏と紅葉見物にミャンマーの父と母が初来日した時、温かくサポートしてくれましたRKKファミリー会員の皆さん本当にありがとうございました。これからも宜しくお願い致します。(原文のまま)

元留学生から中国語のメール

劉 建波 横浜国立大学 OB(中国)



您好！我是刘建波。

非常感谢您这么长时间以来对我的帮助。

得知您在学习汉语，今天我用汉语给您写这封邮件。

对您来说也许是很容易看懂的，

也当做一次简单的汉语学习吧。

是的，青岛也感受到了春天的气息，

我家阳台上盆栽的蓝莓，已经即将盛开了。

回忆起在日本留学的时光，我也很感谢 RKK 的老教师们，

正是向你们这样有很多友好友善的日本友人

不仅给我们中国留学生提供免费的日语教学

还带领我们参观学习日本企业的先进科技

我非常想代表我们这些回到中国的留学生

向你们表示感谢和敬意。

虽然我们回到了中国，

但是我们会不会忘记你们的友好善举。

也在不断的向自己身边的中国人

讲授一个自己体会到的友好的日本人民。

特别是我的工作中每次遇到中国的环境问题

周围的人们就问我。

是不是日本的环境状况很好？我回答是的。

这正是中国要向日本学习的一个方面。

我也特别希望能够有机会

和日本的企业或者其他机构合作开展一些环保方面的项目。

因为，人类只有一个地球这个地球的生态环境

需要全球各个国家共同治理。

最后，再次感谢您和全体 RKK 的老教师们。

并且祝福你们新春快乐！身体健康！万事如意！

谢谢。

こんにちは！ 私は劉建波です。

日本に留学中の長い間、ご支援いただき非常に感謝しています。先生が中国語を学習していたようなので、今日、私は中国語でメールを書きます。

先生には、もしかしたら容易に理解できるのではないかと思います。簡単な中国語の勉強だと思って読んでみてください。

そうです、青島も春の息吹が感じられるようになりました。私の家のベランダにあるプランターのブルーベリーも間もなく満開になります。

日本に留学した月日を想い起こすとき、私も RKK の先生がたにとても感謝しています。

正に貴方がたのような多くの友好的で善意の日本の友人がいて、我々中国からの留学生に無償で日本語を教えただけでなく、さらに、我々を日本企業の先進科学技術の見学に連れて行っていただきました。

私はこれらの中国に帰った留学生を代表して、皆様に感謝と敬意の気持ちを表したいと思います。

私たちは中国に帰りましたが、しかし、皆様の友好と善意を忘れることができません。

私の周りの中国人に対して、いつも自分自身が実感した親切な日本人がいることを伝えていきます。

特に私の仕事の中で毎回中国の環境問題に当面する時周りの人たちは私に聞きます。

日本の環境状況は良いですね？

私はそうですよと答えています。

これは正に中国が日本に対して学ぶべき一面です。

私も特に日本企業或いはその他の機関が協力して、少しでも環境保全の問題に取り組む機会ができることを望みます。

何故なら、人類が住めるのはこの地球しかありませんし、この地球の生態系環境は、全地球の各国が共同管理する必要があるからです。

最後に、もう一度、RKK の先生がたに感謝を申し上げます。

また、新春を迎え、皆様の健康と幸せを願っております。

ありがとうございます。

(日本語訳 段 毅琳)



中国の元留学生 劉建波さんから中国語のメールが届きました。彼は日本語を思い出すのに苦労しているそうです。私共に中国語を勉強してほしいとの思いかもしれません。彼の便り（メール）を皆様にご披露しますが、ここでは中国語文と日本語文との対訳を掲載させていただきます。劉建波さんは中国に帰国して6年目を迎えており、横浜国立大学在学中にRKKと交流を始めてから、すでに約12年を経ています。彼は、現在、青島科技大学で環境学分野の教鞭をとっています。(湘南地区 深水 智明)

おもな活動 (2016/5 から 2016/7 まで)

通常総会・理事会・懇話会

- ◇5/5 サポートセンターにて、午前は理事会、午後は第7回通常総会が開かれ、2016年度の事業計画、役員の退任及び新任・再任などが承認された。引き続き開催された「懇話会」には「日本文化と私」をテーマとして、総勢43人の参加のもと、情報・意見交換がなされた。

スタッフミーティング

- ◇6/26 午後、サポートセンターR711にて21人のスタッフの参加のもと、2016年度第1回スタッフミーティングが行われ、本年度のスタッフ体制、役員体制を確認した。その後、恒例の活動グループ、地区交流会、委員会それぞれから、本年度年間計画を主体にC&C(報告・連絡そして相談)が実施された。

活動グループ

- ◇日本語支援G: スタッフ10人体制となり、講習会、スピーチ大会など年間イベントを企画中。
- ◇文化・ファミリー交流G: 囲碁交流を開始。7/9の湘南ひらつか七夕まつりには60人が参加。
- ◇中国語学習G: 6月に中国桂林への研修旅行を実施。13人のメンバーが参加。
- ◇社会・工場見学G: 6/19 小網代の森を散策。25人が参加。

地区交流会

- ◇東地区: 慶応大学留学生宿舎にてリクルート展開。7/10に交流会を実施。
- ◇西地区: 4/24の交流会には21人が参加。次回は7/31を予定。
- ◇南地区: 5/13 横国大留学生会館でのスプリングパーティーに参加。6/12に地区交流会を実施。
- ◇北地区: 7/23に地区交流会を「みなくる」で実施。
- ◇中央地区: 6/12に留学生を招待し地区交流会を実施。12人参加。
- ◇湘南地区: 6/10に新入会員を含め9人で交流会を実施。

委員会

- ◇会員委員会: 6/26 マッチング検討会を実施。「日本語指導」から「日本語支援」への表記変更。
- ◇広報委員会: RKK ニュース 64号の編集。ホームページはプロバイダーと契約手続き。
- ◇就活情報支援委員会: 6/9に委員会を開催。留学生の就活状況調査。
- ◇企画委員会: 夢ファンド、寄附、賛助会員入会の推進。
- ◇会計委員会: 収支決算・事業計画予算作成。入金連絡システムの改善。
- ◇事務室: 事業計画・議案書作成・総会開催。NPO事業報告書の作成と提出。「しおり」の編集。

よこはま夢ファンド

横浜市には、ボランティア団体の支援を目的とした“よこはま夢ファンド”の制度があることをご存知でしょうか。
このファンドを通じてRKKの留学生支援活動を支援して頂けます。
ご協力をお願いします。
税制上の優遇措置など詳細は「よこはま夢ファンド」で検索して
当該のホームページをご覧ください。(企画委員会)



留学生の皆さんへ / For International Students

Let's join one-to-one Japanese language teaching program by volunteers.

- ・日常会話(Daily Conversation) ・ビジネス会話(Business Conversation)
- ・卒論、レポートの文書指導 (Writing Japanese Thesis & Report)
- ・新聞／書籍等の読解 (Reading Newspaper & Books)
- ・日本語能力試験 (Japanese Language Proficiency Test)
- ・就職活動 (Job Hunting・Entry sheets/Interviews)

Enjoy visiting plants/laboratories and participating in various cultural exchanges.

留学生から就活の話題が出ていませんか？ 6月1日の選考解禁日を過ぎて面接と試験が開始され、2017年4月入社の内々定が多く出されています（6月末時点で65.3%）。

留学生に希望が多い大企業の就活は8月までが主要期間と言われ、中堅・中小の企業は7月以降に積極的になると予測されています。秋入学の留学生を含めて、このようなスケジュールを見込んだ語り合いがあると良いように思います。

2018年4月入社予定の就活生に対するインターンシップ活動も既に始まっています。大学3年、修士1年の留学生はこの動きに合わせて早めに活動を始めると良いでしょう。

就職希望の留学生には日本の就職システム（スケジュール）の理解を手助けすることが先ず必要です。留学生との語り合いの中での就活支援は自己分析、エントリーシート、面接だけでなく、人生設計やキャリアアップとしての就活の話題も多くあります。就活話題への情報不足や、相談内容への不安がありましたら委員が情報サポート致しますので、お気軽に声をおかけください。

2017年4月入社就活大学生の内々定状況



引用：「2017年卒マイナビ大学生就職内定率調査」(2016.7.5発表)

ほうじん りゅうがくせい かた あ かい
NPO法人 留学生と語り合う会

連絡先：〒245-0008 横浜市泉区弥生台9-1-12-407 萩原 敦

Eメール：rkk1025office@yahoo.co.jp Tel & Fax 045-813-8327

ホームページ：<http://rkk.world.coocan.jp/>

Friendship Association for International Students and Japanese Volunteers

RKK ニュース編集：RKK 広報委員会 夏号担当 西岡誉富 July, 26, 2016

